

オランダ別段風説書

— その舶来から翻訳まで —

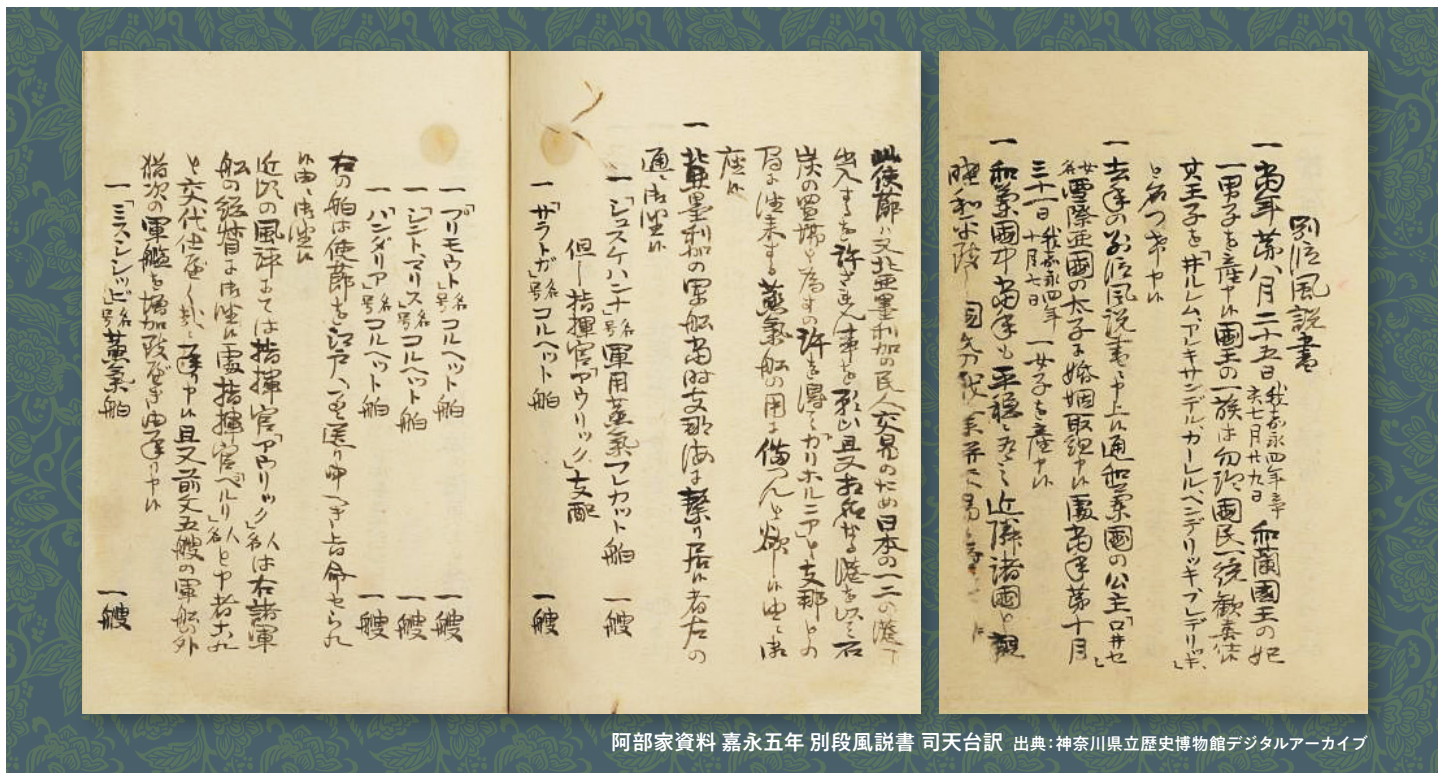
参加費無料

まつもと えいじ

■ 講師: 松本 英治

2023年11月26日(日) 14:00~16:00

Zoomにて開催 (ルームオープン 13:30)



阿部家資料 嘉永五年 別段風説書 司天台訳 出典: 神奈川県立歴史博物館デジタルアーカイブ

オランダ別段風説書とは、アヘン戦争を契機として、オランダ船がもたらした詳細な海外情報です。

当初はアヘン戦争情報に限定されましたが、やがて内容は世界情勢一般へと変化し、諸国・諸地域の動向、戦争や動乱、技術進歩、自然災害などを報じるとともに、列強の海軍情報も記載されています。オランダ語原文が舶来され、長崎と江戸で翻訳が行われました。

科研費の共同研究で、取り扱いと翻訳作業を検討する機会を得ましたので、その成果を会員の皆様にお話ししたいと思います。

■ 松本 英治 (まつもと えいじ)
日本海事史学会会員

1973年生まれ。現在、開成高等学校教諭。東洋大学非常勤講師。日本海事史学会理事。洋学史学会評議員。著書に『近世後期の対外政策と軍事・情報』(吉川弘文館、2016年)。専門は近世対外関係史。洋学史。

- 関心をお持ちの方ならどなたでもご参加いただけます。メールでお申し込みください。
※希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。お申込みいただいた方には11月22日(水)までにご連絡いたします。
- 会員にはメールでご案内をお送りしています。メールが届いていない方は、右の申込先までお問合せください。

■ 申込〆切: 2023年11月21日(火) 正午(12:00)

■ 申込先: kaijishi.web@gmail.com (担当: 大野)

メールの件名を「日本海事史学会 Web 例会申し込み (非会員)」として、本文にはお名前をお書きください。

[今後の例会 開催予定日: 12月23日(土)・2024年1月27日(土)・2月24日(土)]

日本海事史学会は、海事一般に関する歴史・法律・民俗・水産・考古・船舶・航海・海運など、海事史だけにとどまらずひろく海の人文学、社会科学等あらゆる分野に関心を持つ学界や在野の研究者の方々の交流をはかる総合研究の“場”です。

【主な活動】専門学術誌『海事史研究』の発行(年1回) / 総会(年1回)・例会(8月と総会開催月を除く年10回) など

